

World Wide Web における情報発信の手段を習得することを目的とし、以下に示す 2 つの観点から実習を行う（資料は当日配布する）。

・ 静的な情報発信

Web 上での情報発信においては HTML の基礎を知ることが重要である。そこで、ホームページ作成を題材にしながら、HTML の基礎と HTML 文書を編集するためのエディタの使い方について学ぶことを目的とする。不特定多数の人間に読んでもらうためのコンテンツやレイアウトについて、実習を通して模索して頂きたい。

・ 動的な情報発信

ホームページに訪れた人の要求に応じて多彩なコンテンツを提供するためには、動的な情報発信が必要になる。そのための手段として、Web 上のインタフェースである CGI について学び、簡単な対話型アプリケーションの自作を目的とする（OPAC は典型的な例である）。

CGI は不特定多数の人間にプログラムの実行を許可するため、セキュリティ上の弱点になりやすい。そこで、CGI に関するセキュリティ対策についても概説する。

利用者に提供するコンテンツやそれら进行处理するためのツールは、こちらでいくつか用意する。それらを適宜組み合わせることで独創的なホームページを作成して頂きたい。